

# 平成24年度岩手県工業用水道事業会計決算概要

岩手県企業局

- ◎ **収益は**、前年度に比べ超過水量が増えたことなどによる給水収益及び受取利息の増並びに事業外収益の減などにより、収益全体で前年度並みの**9億74百万円余**となりました。
- ◎ **経常費用は**、減価償却費、修繕費及び委託費等の減により、**1億33百万円余**（△15.8%）**減り**、経常費用全体で**7億6百万円余**となりました。
- ◎ また、入畑ダム共同施設の一部有償譲渡による固定資産売却損等により、**特別損失を8億93百万円余計上したことにより、費用全体では15億99百万円余**となりました。
- ◎ この結果、**経常利益は前年度を1億33百万円余**（99.0%）**上回る、2億67百万円余**となったものの、**純利益は**、特別損失を計上したことにより、前年度を**7億60百万円余下回る、△6億25百万円余**となりました。
- ◎ **経営目標と比較**すると、経常利益は1億46百万円の目標に対して、**1億21百万円余上回り**しました。また、**経常収支比率は**118.0%の目標より**19.8ポイント上回り、137.8%と目標を達成**しました。

## 平成24年度損益

（単位：千円）税抜

科目	年度	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	比較	
				増減額 (A-B)	増減率 (A-B)/B
収 益		974,188	974,102	86	0.0%
費 用	経常費用	706,605	839,616	△133,011	△15.8%
	特別損失	893,365	0	893,365	皆増
	計	1,599,970	839,616	760,354	90.6%
経常利益		267,583	134,486	133,097	99.0%
純利益		△625,782	134,486	△760,268	△565.3%

## 経営目標に対する実績

（単位：千円、%）税抜

		平成24年度	平成23年度
経 営 目 標	経常利益	146,000	47,000
	経常収支比率	118.0	105.0
実 績	経常利益	267,583 (+121,583)	134,486 (+87,486)
	経常収支比率	137.8 (+19.8)	116.0 (+11.0)

## 1 工業用水の供給状況

区分	年度	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	比較	
				増減量 (A-B)	増減率 (A-B)/B
調 定 水 量		15,719千m <sup>3</sup>	15,627千m <sup>3</sup>	92千m <sup>3</sup>	0.6%

※調定水量 = 契約水量 + 超過水量 - 料金を免除した水量

- 北上工業団地及び岩手中部（金ヶ崎）工業団地の18事業所の契約水量は、前年度がうるう年であったことにより、42千m<sup>3</sup>（△0.3%）減り、15,341千m<sup>3</sup>となりました。（日量42,031m<sup>3</sup>）
- 超過水量は、前年度と比較して84千m<sup>3</sup>（26.3%）増え、403千m<sup>3</sup>となりました。
- 調定水量は、前年度と比較して92千m<sup>3</sup>（0.6%）増え、15,719千m<sup>3</sup>となりました。

## 2 収益の状況

- 収益は、震災対応等に係る事業外収益が減った（△8,096千円）ものの、超過料金の増（7,628千円）などにより、収益全体で前年度並みの**9億74百万円余**となりました。

## 3 費用の状況

- 経常費用は、入畑ダム共同施設の一部有償譲渡等に伴う減価償却費の減（△68,504千円）及び修繕費（△45,343千円）、委託費（△19,741千円）の減などにより、経常費用全体で1億33百万円余（△15.8%）減り、7億6百万円余となりました。
- また、入畑ダム共同施設の一部有償譲渡による固定資産売却損（△792,864千円）、第二北上中部工業用水道電気設備更新工事等の固定資産除却損（△100,501千円）により、特別損失を8億93百万円余計上したことから、費用全体では**7億60百万円余（90.6%）増え、15億99百万円余**となりました。